



# やる気 元々

学校教育目標：心豊かでたくましく 心身ともに健やかな鳴鼓っ子の育成

時津町立鳴鼓小学校 学校だより 第 8 号

令和 2 年 10 月 27 日 文責：校長 村井 宏之

## 子供たちは元気いっぱい



今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、様々な制限の中で教育活動を行っています。運動会をはじめ、多くの行事が中止となるなど、子供たちの楽しみ、学

習の場が奪われました。このような中、「子供たちが不安定になるのではないか」「学校の活気が奪われるのではないか」と心配していました。鳴鼓っ子は心配をよそに元気いっぱいです。逆に、これまで以上に明るく、元気に学校生活を送っているように感じます。仲も良く、前向きに頑張っています。「ピンチはチャンス。」行事等が無くなった分、普段の時間が増えました。ゆつくりと日々が過ぎ、落ち着いて学習に取り組んでいます。また、休み時間には精一杯遊び、友達との関係を深めています。

## 野外宿泊学習

九月三十日・十月一日に、五年生が野外宿泊学習に諫早青少年自然の家に行ってきました。合言葉は「伝える」「協力」

「笑顔」です。学年・学級の絆づくりと集団としての力を磨くことをめざす一泊二日です。

一日目は、まず、グループで課題解決をしていく「インシアティブゲーム」を行いました。午後は、「沢登り」です。沢の水の中を歩きながら、チームで協力してゴールを目指します。合言葉どおり、子供たちはチームで声を掛け合い、励まし合いながら、協力して進むことができました。夜は、「ナイトハイク」で夜の自然を感じました。

二日目は野外炊飯です。火をおこし、飯盒で米を炊き、カレーを作りました。準備から後片付けまで手際よくできました。

この野外宿泊学習を通して、集団としてひと回り成長したことが、日々の学校生活の中で感じられます。来年は最高学年として学校を引っ張る子供たちです。この野外宿

泊学習での学びを今後の学校生活に生かしてほしいです。



## 全国学力学習状況調査・県学力調査

新型コロナウイルス感染症の影響で、毎年四月に実施されている全国学力学習状況調査は、全国的な実施が見送られました。しかし、国から問題等の提供がありましたので、長崎県では七月に長崎県学力調査と併せて実施し、各学校で採点、集計した結果を取りまとめ、参考資料として平均点等の情報が提供されました。県平均と比較した本校の状況をお知らせします。

### 〈実施学年及び教科〉

○全国学力学習状況調査

六年 国語・算数

○長崎県学力調査

五年 国語・算数 六年 理科

鳴鼓小学校の状況は、五年生、六年生ともに、国語、算数は、県平均を上回りました。特に、六年生の国語は県平均を大きく上回っています。六年生の理科については、県平均と同程度という結果でした。また、五・六年生ともに、国語では、「漢字の書き取り」など言語事項に、算数では図形領域に課題があることがわかりました。これは、鳴鼓小学校の全体的な傾向や課題と捉えることができます。授業を通して、全校的に課題改善に向け取り組んでいきます。

## 学校評価アンケート

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。例年、年度末に回答いただいていたのですが、九月にも実施させていただくことで、年度内の改善に生かしていきたいと考えています。今回は情報端末での回答ということで、回答がスムーズにいくか心配していましたが、約九十二%の保護者の皆様から回答がありました。保護者の皆様の、学校への関心の高さ、期待を改めて感じました。期待にこたえられるよう、職員一同頑張っていきます。

結果の詳細については、ホームページからご確認ください。ここでは、特徴的な項目について、ご紹介します。

良かった点は、「子供は、学校へ楽しく行っている」「子供は授業が楽しいと言っている」の評価が昨年度末の結果より向上したことです。学校が子供たちにとって、居心地の良い場所であり、学びの場になっていることをうれしく思います。しかし、「1」「2」の回答もありました。その結果をしつかり受け止め、改善を図っていきます。昨年度同様、厳しい評価となったのは、「五つのしおり」の項目についてです。「挨拶」「返事」は力を入れて取り組んでいます。改善に至っていないようです。子供たちの「挨拶」「返事」が本物ではない証拠で

す。「挨拶」と「返事」については、子供たちに絶対に身に付けてもらいたいと願っています。そのためには、学校だけでなく家庭、地域でも、全ての大人が子供たちに、挨拶する姿、返事をする姿を求め、併せて手本となる行動を示さなければ、改善できないように思います。家庭、学校、地域が一つになって、子供たちを変えていきましょう。

## なつみっけノート

授業の在り方を職員に伝える際に、「子供たち自身が、今日の学習、今の学習で何を学び、何ができるようになったか言える授業を目指そう。」「と言っています。鳴鼓小では「学びの自覚」と呼んでいるのですが、教える側にとっても、学ぶ側にとっても大切なことだと考えます。

そこで、二学期から、発達段階に応じて、家庭学習に「なつみっけノート」の取組を始めました。簡単に言うと復習ノートです。今日の授業を思い出し、言葉に表す学習です。お家でも、ときどき「今日、何を勉強したの?」「と尋ねてみてください。「算数」「面積」「忘れた」と答えるのではなく、「三角形の面積の求め方を勉強したよ。付け足したり、切って動かしたりして、長方形の形にすると面積が求められたよ。」「と答えられる鳴鼓っ子に育てたいと思っています。

## 十一月の主な行事

三日(火) 文化の日  
五日(木) 研究発表会(授業級以外 土時十五分下校)  
十日(火) 委員会活動  
十六日(月)～二十四日(火) 鳴鼓っ子の心を見つめる教育週間

十六日(月) 全校朝会、授業参観・懇談会(三年)  
十七日(火) 授業参観・懇談会・メディア安全指導(四年)  
十八日(水) 授業参観・懇談会(五年)  
メディアOFF週間(～二十四日)  
十九日(木) 授業参観・懇談会(六年)  
二十日(金) 授業参観・懇談会(二年)メディア講習会(六年)  
二十三日(月) 勤労感謝の日  
二十四日(火) 授業参観・懇談会(一年)  
二十七日(金) 全校集会(少年の主張発表)  
フッ化物洗口・歯磨き開始

※十一月五日(木)はお弁当の日です。

## 鳴鼓っ子の心を見つめる教育週間

十一月十六日(月)～二十四日(火)を「鳴鼓っ子の心を見つめる教育週間」として、終日、学校を公開します。授業参観は、「生命尊重」等についての道德の授業とし、保護者の皆様と共に考える機会にしていきたいと思っています。

参観の際は、マスクの着用、手指の消毒について、ご協力をお願いします。